

平成 28 年度 湖南省立図書館第 3 回図書館協議会 会議記録

- 開催日時 平成 28 年 11 月 19 日(土)午前 10 時 00 分～11 時 30 分
- 開催場所 石部文化総合センター 2 階 学習室
- 出席者 図書館協議会委員 9 人(欠席者 1 人)、教育部長、次長、事務局図書館長他 2 人
- 傍聴人 2 人
- 議 事
  1. 外部評価委員会ワーキンググループについて (報告)
  2. 図書館評価の取組内容について
  3. その他

■開会

事務局	定刻になりましたので、平成 28 年度第 3 回の湖南省立図書館協議会を開催させていただきます。開会にあたり教育部長があいさつを申し上げます。
教育部長	(あいさつ)
事務局	それでは、議事に入ります。湖南省立図書館の管理運営に関する規則第 28 条に会議は会長が招集し、議長となると規定しておりますので、会長よろしくお願いします。
議長 (会長)	<p>皆様こんにちは。本日はお忙しい中ご出席いただきましてありがとうございます。本日は午後から県立図書館にて県の図書館協議会がございますので 11 時 30 分を目安に議事進行をさせていただきますが、積極的なご意見をお伺いしたいと思いますのでよろしくお願いします。</p> <p>では、議事に入らせていただきます。1 番目の議事「外部評価委員会ワーキンググループについて」私の方からワーキンググループの代表として 3 回のワーキンググループで検討した内容を説明をさせていただきます。</p> <p>[議事 1 外部評価委員会ワーキンググループについて (報告)]</p> <p>資料No.①に基づき説明</p> <p>(1) 図書館資料等の整備と整理および利用促進の 3 ページの外部評価ですが図書館協議会からの意見として</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 5 年後の甲西館と石部館のあるべき蔵書構成を想定した上での計画的な除籍を進めること。</li> <li>・ 甲西館が新庁舎へ移転する場合現在の機能 (貸出業務および利用者サービスの双方) を確保しつつ、人・モノ・金の観点から職員全員が取り組むこと。まず公共図書館が担うミッションのグランドデザインの策定と整理に早急に取り組むこと。</li> <li>・ 未だ図書館に足を運んでいない住民に利用してもらうための原因解析と市民の知的好奇心を満たす対策を職員全員で相談して取り組むこと。そのために湖南省特有の理由、社会環境による理由など多面的な観点、年齢構成を踏まえた観点から取り組まれること。</li> <li>・ 市民の関心・要望を拾い上げそれに沿った特色ある図書館づくりを行うこと。それ</li> </ul>

	<p>には利用者アンケートを行うなどできると思いますが、以上4つの意見にまとめました。</p> <p>次に（2）利用に応じたサービスの充実の6ページでは</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・転入者に対しては利用案内・開館カレンダーなどの通り一遍の資料だけでなく、どこにあるのか、めぐるくんをつかってどのように行けばよいのかなど知らない人が行ってみたくなる資料作成の検討を行うこと。</li> <li>・高齢化に対応して図書館内の掲示物・プレートの文字を大きくしたり、汚れたままのものを作りなおしてもらいたい。</li> <li>・目的別のブックリストの作成と利用者が手に取りやすい置き場所の工夫をすること。</li> <li>・小学校、保育所向けの移動図書館車の使命は重要で今後も回数を減らさないこと。</li> <li>・ポイントラリーは小・中学生の読書意欲の向上と幼児の保護者に対して図書館の利用促進を図るために有効。</li> <li>・図書館サポーターに協力要請。サポーターに協力してもらえる内容の検討。</li> </ul> <p>しかしながらこのことは逆にトラブルを招いていることもあるので本日午後の県の交流会でも他館の状況を聞いてきたいと思っています。</p> <p>以上です。今後はこの案を第4回でご審議いただき修正するところは修正して図書館のホームページで公開していくという流れになります。</p>
事務局	はいホームページと、あとは館内に掲示したいと考えています。
議長	<p>これは県内では初めての取り組みで、県立図書館の館長に聞いても公表までしているところはまだないということでした。</p> <p>ということで皆さまの方から質問・意見があればお願いします。</p>
議長	学校の方の移動図書館車の対応ってどうなんですかね？
委員	すべての学校がどうかということとはわかりませんが、私が去年いた小学校では「移動図書館車が来ます」というアナウンスはきちりやっていました。すべてがそうであるかはわかりませんが、逆にそういう要望を学校にいただければ対応できると思います。
委員	今の学校の話についてですが図書館として学校に何か具体的に要望されているのですか？
事務局	今回はこの日に来ますというポスターを作って掲示していただくようにはしています。
部長	ここに学校によって温度差があると書かれているがこの温度差というのは学校によって貸出冊数が違うとかそういう意味なのか？どういう意味での温度差なのか？
事務局	そういう意味もありますが、先ほどからもお話に出ているとおり放送を入れてくださるかどうとか、それにより借りにきてくれる子どもの人数もかわるということもあります。

事務局	担当者に聞いたところ、利用は低学年が圧倒的に多くて学年が上がるにつれ利用が少なくなるというのは顕著に表れているとのことで、学校図書館も充実してきて学校司書の配置も週2日とかされていることからそちらの方が借りやすいということもあるのかもしれませんが
議長	学校司書は全校に配置されているのですか？
部長	はい、毎日ではありませんが配置されています。
委員	湖南省が特別ということではなく、今県内で6割がそういう状況になってきています。
委員	移動図書館車が来ますよという朝の放送と、今来ていますという放送を学校でしていただけることが望ましいのですが。
委員	それと移動図書館車について担当の先生がいてくださるとか必要かなあとと思いますが、それは学校側の対応ですしね。
事務局	それを学校にお願いするのは難しいです。
部長	小学校は給食もクラスで食べておられますしそれこそ1日職員室に戻ってこれない先生もおられると聞いていますので。
委員	学校でそういうポジションの先生を決めていただくよう図書館からお願いされれば体制を整えていただければそういう風にはなっていないのですか？
事務局	そういう風にはなっていないですね。
委員	それはつかんでおられないだけではないですか？ 去年自分がいた学校では担当を決めていましたので、その先生が放送など入れていましたから。
事務局	あと学校の行事と重なることが多くて、突然運行時間をずらしてほしいという連絡を度々いただくことがあり、運転手の手配や職員自身も準備等で対応に追われることが度々あり苦慮しているところです。
委員	学校司書のかたと移動図書館車は特に何も関わりがないのですか？
委員	ないです。
委員	関わっていただくようにはできないのですか？
委員	現在はお願ひしていませんし、学校の教員がきちんと責任をもってやる方が良いと思います。
委員	教育部からお願いしてもらったら、学校も図書館も教育部ですし。
部長	それは校長会を通じて意見を聞くことになるでしょうが、大規模校・小規模校によって事情もあるでしょうし各校のご意見を聞いてみないことにはダメですので

委員	保育園は行っているところと行っていないところがあるのですね？
事務局	そうですね全ての保育園を巡回しているわけではなく、地域の拠点に近い園はそちらを利用してもらっています。園によっては駐車できる場所がないというところもありますし。
議長	では他の部分でご意見ありますでしょうか？
委員	<p>図書館の蔵書について気にかかっているのですが、除籍がなかなか進まないという課題は聞いているのですが色々な図書館を調べますと各図書館で除籍基準というのを明文化されているのですがまあ明文化されていてもなかなか本は捨てにくいというのわかるのですが、甲西図書館では29万冊が蔵書冊数と聞いていますけど実際は35万から36万冊ということですよ？で年間約1万冊入ってくるということで、ここに5年計画で計画的に取り組むというのは難しいというのが実態ですよ？だから除籍を目に見えた形に変えていかないと進んでいかないと思うのです。</p> <p>たとえば蔵書の回転率とか、蔵書数を分母にして貸出数を分子にすれば回転率がわかってきますので、除籍が進んで分母を少なくが適正になれば回転率も上がってくるとか、今除籍が進まない原因は見えていないということがあると思います。実際止まっているところに焦点をあてるために数値化するということが必要だと思います。</p> <p>図書館は何年も貸出されていないというようなことがわかる資料などはあるんですか？</p>
事務局	はいあります。
委員	そうですかそれならその中にはどうしても除籍できないというものと、除籍しても良いというものがあると思いますがその段階ほどのレベルですか？
事務局	おっしゃっていただいているとおり除籍すべきもの除籍すべきでないものというものがあまして、それを仕分けするのが除籍作業だと思うのですが、今年度はご指摘の通り数値化を図りまして目標に近づけるように月ごとに取り組んでいます。
委員	その目標はどれくらいなのですか？
事務局	<p>年度当初は17,000冊で目標を掲げたのですが、半年経つての実績は約5000冊でした。これでは目標達成は見込めないということで残り半年で蔵書区分ごとの目標値をひと月ごとに定め、それを週ごとにチェックし進捗管理を行い作業を進めているところですが、印象としては移動図書館車の運行もありますので移動図書館で小学校を巡回すると職員2人がそこに1日かかりきりになります。週3日回っている現状でカウンター業務もこなすと除籍作業に従事できる時間をとるのがなかなか難しいというのが現実です。とはいえやらなければならないことですのでこれは年度初めから事務の効率化なども図りつつ作業の時間ができるだけとれるように行わなければならないと考え試行錯誤しているところです。</p>

委員	<p>今年は 17,000 冊を目標にされた？年間入ってくるのが 11,000 冊ということですから実際減るのは 6,000 冊という計算で、現状 6 万冊ほどオーバーしていることを考えるとそれを解消するのにその目標では 10 年かかることとなりますね。最終目標の蔵書数は何冊で考えておられますか？ 29 万冊ですか？</p>
事務局	<p>30 万冊を目指しておりますが、先ほども他の件でふれていただきましたがこの甲西図書館が新庁舎に入るとなったときにどれだけの本を持っていけるのかということもまだ具体的な構想もたっていませんし、どれくらいの収容力があるかも示していただけていないのですが、開館当初の 30 万冊と言われておりますので、その時までには 30 万冊にしなければと思っています。</p>
委員	<p>滋賀県は県立図書館が県内の図書館を支援してくださっていますが、例えばこの資料は県立図書館にお願いするとか、委ねていくとかそういうことはどうやって判断されているのですか？</p>
事務局	<p>それも 1 冊 1 冊県立図書館にあるものなのか調べて、もし県立図書館で所蔵されているなら除籍が可能かなど検討することになります。正直その調べもあって除籍作業に時間がかかっています。</p>
事務局	<p>逆に県立図書館未所蔵の資料が除籍作業の際に見つかった場合には当館では除籍するが県立図書館で引き取ってもらえないかという問い合わせもしています。</p> <p>除籍してしまった資料を読みたいとリクエストいただいた時にも県立図書館からお借りして提供できますので。</p>
委員	<p>資料 1 の 7 ページ内部評価の学校向けブックトークについて、現状はここに書かれている通りだと思います。課題として「ブックトークの意義を学校側に広めることが必要」とあるのですが、なぜブックトークにこだわるのかなと思います。たとえば、今やったださっているビブリオバトルを図書館の司書がやりますよとか、アニメシオンの手法を使った読書会をやりますとか、読書ゆうびんを書いてみましょうとか、本に親しませる方法はいろいろあると思うので、専門の司書ならではの手法を、教員がそれを見て学べる手法を広げていくように今後考えていただきたいと思います。</p>
議長	<p>その部分を文章化していただくようお願いします。</p> <p>では大枠はこれでよろしいですかね。</p> <p>では議題 2 の図書館評価について事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>ワーキンググループの皆さまには 3 回にわたり議論いただきありがとうございました。おかげさまで意見をまとめていただくことができました。今回 2 年の準備期間を経て公表するわけですが、しかしながら公表することがゴールではなくて市民の方に見ていただいてまたご意見をいただくこともあるでしょうし、湖南市の図書館サービスの測りであり新たな目標も生まれると思っています。</p> <p>平成 28 年度の目標値を資料に沿って説明させていただきます。</p>
議長	<p>平成 27 年度の外部評価で意見したことについて、もう年度の半ばにもなっていますので進捗状況を聞かせてもらいたいと思います。</p>
委員	<p>具体的に質問しますのでお答えいただいたら良いかと思います。3 ページに「近い</p>

	将来の庁舎移転、建て替えの複合施設——まず公共図書館が担うミッションのグランドデザインの策定と整理が早急に必要である」とありますが11月までにいつ誰が何回会議をされたかと、それから先日谷畑市長が選挙の際に来られた時に図書館移転するのなら、中身をどうするか諮問機関のようなものを作ってやったらどうかと言ったら「それは考えます」と言われたのでそれをどのようにやっていくつもりなのかということ具体的にお伺いできたらわかりやすいかなと思います。
事務局	ミッションのグランドデザインの策定について会議等はもっておりません。
委員	では次回第4回までに会議を持ってそれを報告してください。あと諮問委員会についてはいかがですか？
部長	それはどういう委員会ですか？
委員	守山市では図書館協議会のメンバーなども入られて意見を聴取する会があったそうですので湖南市もせっかく建てるのなら、面積大きくくださいとは言えないにしても与えられたフロアの中身を良くするためには図書館側がこういうミッションというのを持っていなければならないし利用者が意見を言えるところでないと勝手に知らないところで決まってしまうという危険性を非常に感じていますので。
部長	将来においては今おっしゃったことは必要だと思いますが、今はまだ基本構想の段階なので、もっと具体的になったときには将来は必要だと思います。そういう意味で市長は言われたのだと思います。
委員	商業施設に入ると言ってみたり、今回は新庁舎に入ると言ったり揺れていますよね。そういう状態で図書館がしっかりしたミッションを持っていないと流されてしまうと思いますのでそれでは困るので申し上げます。
委員	今のことに関連して、図書館が新たな庁舎に入るとして、書庫とかはあるんですか？
事務局	入るのであれば書庫も当然。書庫を含めての図書館ですので。
委員	それは同じフロアなんですかね？
事務局	現段階では何とも言えませんが今の構想ではワンフロアの予定と聞いていますが、建築設計の段階でどうなっていくかは未定です。
委員	たぶんワンフロアでエントランススペースとかイベントスペースとか書架とかを配置すると思うのですが、そうすると書庫がとれませんね。
事務局	イベントスペースは、複合化を図りますのでたぶん上の階に集約されるのではないかと思います。中央まちづくりセンター、社会福祉センター、サンライフ甲西と共有で施設を集約するための複合化ですので。
議長	展示スペースはあるのですかね？視聴覚室は共同スペースになるにしても。
事務局	そこまでの詳しい設計をしている段階ではないので。

議 長	希望は出しているのかということですよ？ヒアリングされたんでしょ。
事務局	ヒアリングはありましたが現状の聞きとりです。その中でスペース的にどれだけのものが入られるかを今検討されていると思います。
委 員	書庫のスペースがとれないとなると、例えば書庫を地下にする必要があるとかという話になると思います。それは基本構想の中で考えないとダメだと思うのですが。
事務局	基本構想は大きな枠での建物全体が何㎡でそれに対する資金・財源確保をどうするか、現状の建物を維持した時と新庁舎を建設した時の長い年月での価格の比較とかそういうことを行い、もっと具体的な中のこと建築設計のこととかになるとまた別の業者が入ることになると思いますので。
委 員	図書館として専門的な目でせめて「こういう図書館でない」という青写真は必要で、これは図書館として必要、譲れないところというのを示しておくべきだと思います。
委 員	そういう意味で図書館としていついつこのように話し合いをしましたという報告を第4回の時にしてほしいです。
委 員	とはいっても複合施設なので当然無理なことはあるでしょうが、図書館としてここは譲れないということは明確にしておく必要はあると思います。
議 長	グラウンドデザインというのはやっつけ仕事でできるものではないので、経験のある職員の意見を聞かないとダメだと思うし、と言っていつでも求められたら出せるようにできていなければならないと思います。まあ第4回までには十分時間もあるでしょうし。
部 長	これは総務部が担当してその会議もありますし、議会も特別委員会がつくられましたし、要望を出したとしてもそれがどのように議論されていくのかもわかりませんが教育委員会だけでは決められないので。
議 長	本来グラウンドデザインというのは図書館で持っていなければならないもので、できていなければならないものがまだできていないので、それを必ず出せといってるのではなくて、いずれ移ることはハッキリしてるのなら図書館としての機能を完備するためにはこういうものが必要というグラウンドデザインがあってしかるべきだし、その気になればいつでも作れるし、かといってやれと言われるまで放置したら先送りになるだけで、1週間後に提出といわれたら1週間のやっつけ仕事でやったらひどいものしかできないので今のうちに準備してくださいということです。
委 員	どんなビジョンを図書館側が持っておられるのか次回示してほしいし、逆に市民はそれはおかしいとかそういう協議をきちんとしておいたらいいのではないかと思います。図書館協議会というのは歯止めの部分もあると思いますので、図書館が考えていることをそれはダメだと言える機能もあるのでまず図書館がしっかりしてほしいなというのが私の願いです。

議 長	本来市民が望む図書館はこんなものだと図書館は考えていますがあってますか？ということなのです。それは図面がどうかではなくて、こういう機能が必要です。たとえば書棚ひとつとってもそうですが、言われてすぐ出せるものではないと思うので時間かけて職員から意見を出してもらわないとせっかく新しくなるのに出来てからガッカリされる図書館では恥ずかしいという意見です。
事務局	今の点で確認したいのですが、このグランドデザインの策定というのは平成 27 年度の実績を踏まえての外部評価ですよ？このご意見はいつだしていただくことになるのですか？
委 員	第 4 回です。
事務局	第 4 回ですよ？そうするとご意見を第 4 回にいただいて取り組むことになるので第 4 回の時にその取組結果を報告するというのはおかしいと思うのですが。
議 長	わかりました。では外部評価の意見とは別に、図書館協議会のその他の意見として提案することにしたいと思います。
委 員	図書館協議会の委員に昨年からならせさせていただいて、甲西町時代から委員になっておられる方の図書館に対しての思いの強さを感じているのですが、その中の一つとして甲西図書館を建てられたとき初代館長がどれだけ設計の段階から構想していたとか重いものとして受け止めました。そして今度初めて新しい建物に移転するということがよく検討していただきたいと思います。私は甲西と合併した時初めて甲西図書館を利用した時にとってもよく考えられた図書館だなと感じましたし、時期的にはいつまでにとというのはこだわらなくて良いかと思うのですが、たとえば県立図書館の館長さんにアドバイスいただくとか、甲西図書館開館当初からの委員の方に加わっていただいたりして新たな図書館を図書館側から提案して作っていただけたらと思います。
議 長	平成 28 年度の進捗状況についてご意見ありませんか？事務局、特に遅れているような項目はありますか？順調にいつているのかどうか。
事務局	進捗状況を具体的な数値では調べておりませんが印象としては貸出冊数は芳しくないように思います。
議長	一人あたりの貸出冊数はどうですか？
事務局	具体的な数値は調べておりませんので現状お答えできません。
議 長	では特別進捗が遅れているような状況ではないということでしたら他にご意見があれば。
委 員	この時期に今年度の目標値をどうのこうのというのはやはりどうかと思います。今回は今年度最後の協議会なので、そこで平成 29 年度の目標案をあげていただくというのはどうでしょうか？そして、そこで意見を出して、修正があれば修正を加えて、次年度の第 1 回の時に正式な目標を数値も含めて掲げていただくということではどうでしょうか？職員の方は大変多忙でなかなか難しいとは思いますが大まかな目標でも良いのでお願いします。



委員	司書の方の熱意を協議会に示してもらいたいですね。こういう風に取り組みたいんだというものを、形式的な目標でなくていいから熱意が感じられるものを。
議長	例えば連携というのは相手方の了承を得られなければならないことですが、その時は図書館はこういうふうを考えており提案をしたいと思っているというようなことを私たちは知りたいですよ。次回お願いできますか？あくまでもかける範囲で確定事項ではないので、逆に言うと28年度でこういうことが課題で残りまじただから再チャレンジします。もしくはチャレンジしても無理な目標であったので取りやめますということもあるかと思ひます。
委員	それで、本日も資料に付けていただひてますが全国の図書館に関する話題がひますよね、それについて湖南省では取り組もうとしているのか湖南省では無理なのか職員間で話し合っているとか、そういう話が聞けると職員の方の熱意が伝わってくるのですが。
議長	過去の図書館協議会では10～15分職員の方が仕事の話や特集の組み方の工夫などどちらかという仕事の上での苦勞話みたいなことをしていただく時間をとっていただひたりしたので、それで図書館の仕事の中身がわかたり委員や市民として図書館を支援できることはないかという気持ちにもなったりしたことがあるので、そういうことも今後の協議会の中で検討していただひたいと思ひます。
事務局	一回第4回協議会の案内—

[閉会] (11時30分)